

■ 氾濫解析について

モデル地区（佐用町久崎地区）の被災状況
避難最中の人へ及ぼした影響の検証

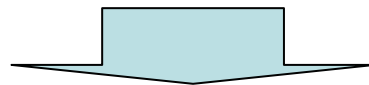
●モデル地区(佐用町久崎地区)の被災状況

【委員からの意見】 避難最中の人に流速がどのような影響を及ぼしたかを定量的に裏付ける必要がある。

【久崎地区における避難時の状況】

○避難しようと家を出た段階で、胸のあたりまで冠水していた。
危険を感じ、近くの電柱に上りしがみついていた。

○ひざ下程度の水深で、避難場所に向かって歩いていたが、流れが速くなり進めなくなった。仕方なく、流れがよどんでいる高台に避難し一夜を明かした。

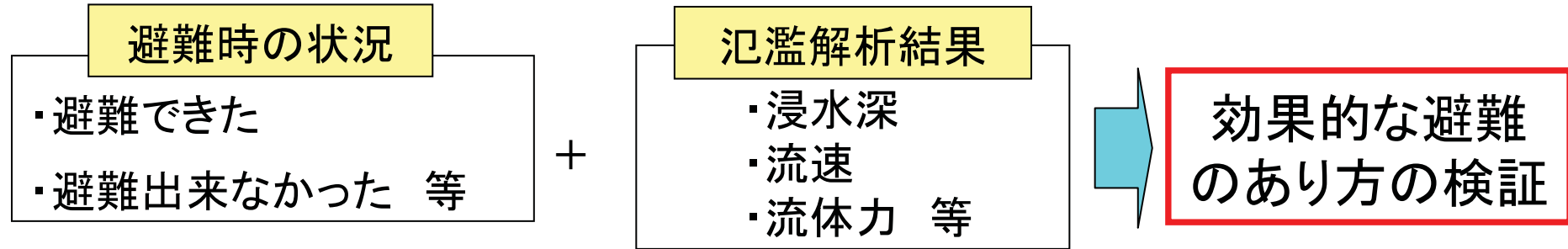


氾濫解析により久崎地区の状況を再現し、流速の影響を確かめる

氾濫解析について

●解析結果の考察

- ・避難時の状況(避難の実行可能、不可能等)を整理し、氾濫解析結果(浸水深、流速、流体力等)と対比



※流速の表示方法については検討が必要

- ・河川整備前後の氾濫解析結果を比較し効果を把握

